

「清風園」廃止問題

清風園の建物解体と擁壁工事の契約が区議会にかけられました。しかし、地元住民や利用者にとっては清風園の廃止について区からまともな説明がな
いまま決定されたことに納得しておらず、今定例会にも「新宿区立高齢者いきいの家『清風園』解体工事の中止を求める陳情」が区民から出されました。区民の声に応え陳情採択の主張をしたのは日本共産党とよだ議員(ちい声)のみで、結果は審査未了(これ以上議論できない)となりました。



「清風園」の傾斜地

障害者グループホーム整備は悲願 グループホーム建設を怠ってきたのは誰？！

議論では、障害者グループホーム整備を長期にわたって怠ってきた区の姿勢も明らかになりました。区内に身体障害者グループ

ホームは1カ所もなく、最後の身体障害者向け福祉ホーム建設から10年以上経っています。障害者グループホームは区有地のみならず公有地、民有地も積極的に活用し具体的な整備を進めるべきですが、日本共産党区議団が提案してきた都営角筈住宅跡地には区道がありながら、区は長年にわたり障害者グループホーム建設の働きかけを東京都にしてこなかったことは、区民の願いに背くものです。

区の「要綱」にも反する 説明責任の放棄



定例会終了後、清風園建物解体・擁壁工事説明会が開催されました。しかし、参加した住民の質問に対し、「部署が違うので判らない」「検討中で答えられない」と言うばかりで、再度の説明会開催を求める意見を拒否する区に参加者から怒りの声が上がりました。解体工事の際、近隣住民の求めがあれば説明会を開かなければならないと規定した区の「要綱」にも反しており、改めて区の姿勢が問われます。

気候危機打開へ！CO2削減目標の引き上げを！

地球温暖化による気候危機を打開するため、世界の国々が2050年までに温室効果ガス(主にCO2)排出量を実質ゼロにすることをめざし、先進国は2030年までの削減目標を50%~60%台に設定しています。それに比べて日本政府の2030年度目標は40%台と低い上に石炭火力発電の新增設を行うとして国際社会から批判を浴びています。

新宿区は2050年度CO2排出量実質ゼロをめざして今年6月、「ゼロカーボンシティ」表明を行い、2030年度削減目標の見直しを予定しています。沢田あゆみ議員は一般質問で、区の2030年度目標は50%~60%を目指すよう求め、区施設の電力調達は100%再生可能エネルギーを導入し太陽光パネル設置助成等も充実することなどを求め、区は、100再エネについて、本庁舎は課題含め検討しているが、その他の施設も検討・準備を進めている、太陽光パネル設置助成など十分に対応していく、と答えました。



一般質問を行う沢田あゆみ議員

ガス停止！インフラ重大事故は「災害」 区民に寄り添った対応を

8月21日に発生した都市ガスの大規模停止事故は、新宿区榎町地域の4270戸や文京区の一部で被害が発生し、完全復旧したのは26日でした。



一般質問を行う藤原たけき議員

区によって対応に「差」

日常生活に欠かせないガスの供給停止で、炊事・入浴はもとより、飲食店などでは営業中止に。区民が困っているときこそ、行政には区民に寄り添ったきめ細かな対応が求められます。区は、当該地域住民に銭湯を無料解放したものの、他の対応は東京ガス任せ。一方、文京区は区施設のシャワーの開放や食料支援など、「災害」と位置付けた支援を行っており、区による対応の違いが浮き彫りになりました。

重大なインフラ事故は「災害」区民に寄り添った対応を！

日本共産党区議団は、ガス停止に関する緊急アンケートや聞き取り等を行い、藤原たけき議員が一般質問を行いました。

藤原議員は、今回のようなインフラ事故は「災害」と位置づけ、区民に寄り添った支援や情報提供を行うべきと質問。それに対し区は、「直ちに人命に影響を及ぼすものではないから、災害とは捉えていない」などと驚きの答弁でした。また事業者の補償請求への支援や原因究明と再発防止についても東京ガス任せに終始し、区民に寄り添う姿勢はみえませんでした。これでは重大災害時の区の対応に大きな不安が残ります。重大インフラ事故は今後も起こる可能性があり、区の姿勢を変えていかなければなりません。

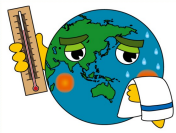
陳情採択！

新宿区のCO2削減目標引き上げを！

環境建設委員会では、区民から出された「2030年度のCO2削減目標の引き上げに関する陳情」を審査しました。陳情は、現在検討中の新宿区「第三次環境基本計画」改定にあたって、2030年度のCO2削減目標を国や東京都の削減目標にできるだけ近づけるよう引き上げて欲しいというもので、国の2030年度削減目標は2013年度比46%で、東京都は2000年比で50%削減目標を掲げていることにも触れ、新

宿区の削減目標を引き上げるよう求めています。

沢田あゆみ議員は「国の目標は低いですが、都の目標はそれを超えるもので、区の目標は都の目標を超えていかなければ。」と、CO2削減目標の大幅引き上げを求めました。区はあくまでも「国の考え方に準拠する。」という答弁でしたが、陳情は全会一致で採択されたので、今後、区がどのような目標を設定するか要チェックです。



ご相談はお気軽にお寄せください。各議員と区議団は、定例の法律・くらしの相談会を行っています。



雨宮たけひこ
左門町13仙丈ビル501
090-1544-5088



近藤 なつ子
戸山1-16-16-310
090-4849-3227



藤原 たけき
山吹町311 榎本荘1階
070-5371-5853



あざみ 民栄
富久町9-11 ハイホーム本陣501
090-1802-4520



川村のりあき
西落合1-32-18
070-6510-8893



沢田 あゆみ
西早稲田2-19-1 共美ビル101
090-3088-9591



高月 まな
大久保1-3-3-402
080-5876-2337